

白河市 生涯學習推進計畫



白河市生涯學習推進會議

【目 次】

第1章 計画の基本的な考え方

1	生涯学習について	1
2	計画策定の趣旨	2
3	計画の位置付け	2
4	基本理念	2
5	基本目標	3
6	生涯学習推進のための基本施策	3
7	計画の期間	4
	・生涯学習推進計画の体系	5

第2章 基本計画

基本目標1 生涯にわたる学習活動の充実

基本施策1	家庭教育の充実	6
基本施策2	学校教育の充実	8
基本施策3	社会教育の充実	9

基本目標2 いきいきと学べる学習機会の整備充実

基本施策1	文化芸術活動の充実	10
基本施策2	スポーツ活動の充実	11
基本施策3	現代的課題への取組	13

基本目標3 学んだことを地域で生かせる体制づくり

基本施策1	生涯学習指導者・ボランティアの育成と活用	14
基本施策2	学習成果の活用	14
基本施策3	学習情報提供・学習相談の充実	15
基本施策4	社会教育施設の整備充実	16

資料集		17
-----	--	----

計画の基本的な考え方

1 生涯学習について

1 生涯学習とは

一人ひとりが「自分の意思で」、「自分に合った方法で」生きがいのある充実した人生を送るために、生涯にわたって、いろいろなことから楽しく学ぶ学習のことです。例えば以下の3つがあります。

- ① 生きがいづくりのため好きなことを行う学び。趣味、芸術、スポーツ等
- ② 自分を高める学び。資格取得、自己啓発等
- ③ 市民の誰もが解決を迫られている問題についての学び。地球温暖化、エネルギー問題、食糧問題、少子高齢化問題等

2 なぜ生涯学習が必要なのか

- ① 物の豊かさより、心の豊かさを求めるようになってきたから。
- ② 生きがいづくりが必要になってきたから。
- ③ 世の中が急激に変化しているため、学校で学んだことだけでは足りなくなっているから。

3 どんなものが生涯学習なのか

生涯学習は、家庭教育、学校教育、社会教育すべての学習活動を含むものであり、意図的・組織的な学習活動の内容ばかりでなく、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、ボランティア、趣味なども含まれます。

4 どうやって学ぶのか

まず自分の好きなものからやってみることが大切です。

例として以下の5つがあります。

- ① 趣味、スポーツ、ボランティア活動等
- ② 自分で気軽に学べるテレビ、ラジオ番組の活用や通信教育
- ③ 仲間といっしょに学ぶ公民館教室や倶楽部
- ④ 図書館や美術館へ行く
- ⑤ 講演会や演奏会へ行く

2 計画策定の趣旨

近年、私たちを取りまく社会情勢は、科学技術の発達による高度情報化、グローバル化、少子高齢化等急激に変化しています。そのような中、市民が心豊かで幸福な人生を送っていくために、生涯にわたって自ら学習に取り組み、自己を高めていく生涯学習の推進が求められています。

市の総合計画では、「知性と豊かな心を育むまちづくり」という基本目標を定め、生涯学習社会の実現を目指しています。しかし、現在生涯学習推進についての組織体制や施策等が十分に整備されていない現状があります。そのため、今後の生涯学習に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくために、白河市生涯学習推進計画の提言を行い、生涯学習推進会議が中心となり市民参加を得て計画を推進するものです。

3 計画の位置付け

生涯学習推進計画は、「白河市第1次総合計画」、「白河市教育基本方針」との整合性を図るものとし、本市の今後の生涯学習推進の基本的方向を示すものです。

4 基本理念

教育基本法の生涯学習の理念により、「生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会」が望まれています。また、白河藩主であった松平定信公が南湖公園造成の理念とした、身分の差を越え庶民が憩える「士民共楽」を継承し、本市の生涯学習推進計画の基本理念は「『市民共学』 ～いつでも、どこでも、だれでも～」と定めます。

基本理念

『市民共学』 ～いつでも、どこでも、だれでも～

計画の基本的な考え方

5 基本目標

基本理念に基づき次の3つの目標を掲げ、基本施策を展開します。

基本目標

- 1 生涯にわたる学習活動の充実
- 2 いきいきと学べる学習機会の整備充実
- 3 学んだことを地域で生かせる体制づくり

6 生涯学習推進のための基本施策

1 生涯にわたる学習活動の充実

誰もが生きがいを感じ、豊かな人生を送るために、生涯を通じて学び、趣味に取り組めるよう、生涯にわたって行われる学習活動を充実させることが必要です。

〔基本施策〕

- 1 家庭教育の充実
- 2 学校教育の充実
- 3 社会教育の充実

2 いきいきと学べる学習機会の整備充実

社会が多様化する中で一人ひとりが自分のライフスタイルにあった活動を選択し、心身ともに健康で充実した生活を送れるように学習活動を支援していく必要があります。

〔基本施策〕

- 1 文化芸術活動の充実
- 2 スポーツ活動の充実
- 3 現代的課題への取組

③ 学んだことを地域で生かせる体制づくり

学習で得た成果を地域社会で生かすことができる仕組みづくりをし、学習情報の提供や学習相談体制を充実し、学習指導者および生涯学習ボランティアの育成に努めます。

さらに社会教育施設の有効活用及び、施設の整備充実に努めます。

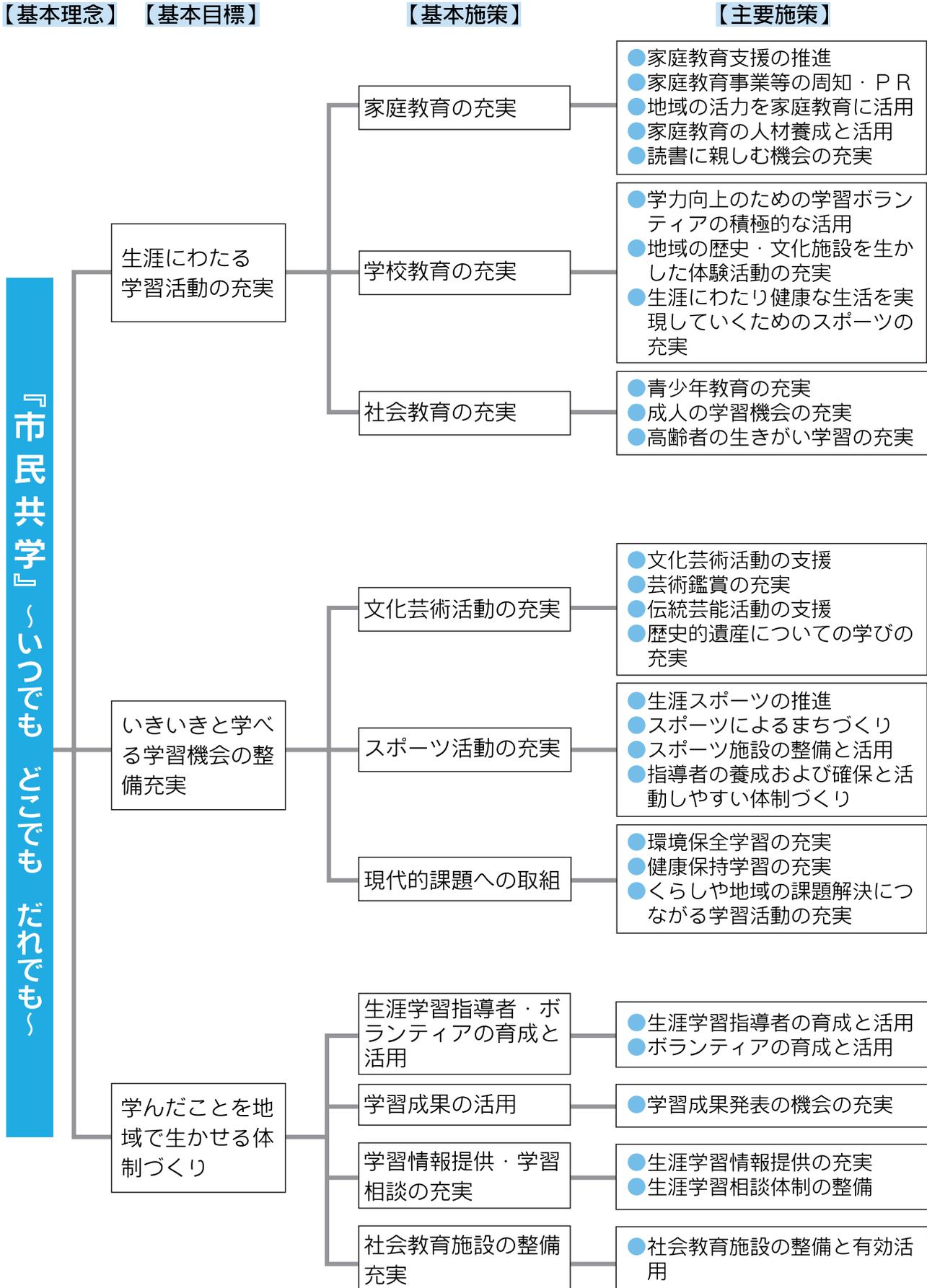
〔基本施策〕

- 1 生涯学習指導者・ボランティアの育成
- 2 学習成果の活用
- 3 学習情報提供と学習相談の充実
- 4 社会教育施設の整備充実

7 計画の期間

本計画は、平成23年度を初年度とし、「白河市第1次総合計画」との整合性を図り、平成29年度までの7年間とします。

生涯学習推進計画の体系



基本計画

基本目標 1

生涯にわたる学習活動の充実

基本施策 1 家庭教育の充実

家庭は、家族のふれあいを通じて、生活に必要な基本的習慣や人間関係を養う上で重要な役割を担っています。子どもの人格形成に及ぼす親の役割の重要性を考えると、親が子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習を行うことは極めて大切なことです。

《主要施策》

(1) 家庭教育支援の推進

子どもたちを取り巻く社会問題等に対応するための講演会開催をはじめ、子育てに関する相談等の情報提供を行うなど家庭教育支援の推進を図ります。

・家庭教育学級の開催

市内の各幼稚園から中学校における家庭教育学級の開設、白河市内幼小中高等学校PTA会長会主催の講演会等を通し、親の役割や家庭のあり方について学習機会の充実に努めます。

・子育て支援センター等の活用

子育て支援センターをはじめ各保育園・幼稚園などの子育て支援施設を活用し、親子交流事業や子育て相談会を行い、家庭教育支援体制の充実を図ります。

・地域・企業等と連携した家庭教育支援の充実

子育てについて気軽に話することができる身近な環境づくりの支援に努めます。

また、町内会や企業等を対象に家庭教育に関する出前講座等を開催し、学習機会の拡充に努めます。

(2) 家庭教育事業等の周知・PR

関係機関と連携を深め、家庭教育に関する事業、取組み等の情報を広く収集し、市の広報紙やホームページなどを通じて周知を図ります。

(3) 地域の活力を家庭教育に活用

今日、家庭教育をむずかしくしている要因の一つに、地域におけるコミュニケーションの希薄化があげられていることから、家庭教育学級の開設にあたり、バイキング講座に登録された地域の方々の経験・知識を活用するなど、

地域の方々とともに学習することにより、家庭と地域の連携、さらには世代を越えた交流が広がるよう努めます。

(4) 家庭教育の人材養成と活用

家庭教育インストラクター等の指導者の養成と有効活用に努めます。また、「しらかわ運動」を推進し、地域が家庭教育を支える場となるよう支援に努めます。

(5) 読書に親しむ機会の充実

絵本の読み聞かせは、乳幼児期に親子がふれあうことにより、豊かな情操を育むことができる重要な方策であることから、図書館の有効活用に努めるとともに、「ブックスタート」事業を実施します。



基本施策2 学校教育の充実

学校教育は、自ら考え、判断し、行動する力を養い、生涯にわたって学習を続けるための意欲と能力を培うとともに、学力を身につける事を目的としています。

今後は、学力の向上、豊かな心の育成、体力の向上を柱に学校教育の充実を図り、生涯学習の基礎を培うことが求められます。

《主要施策》

(1) 学力向上のための学習ボランティアの積極的な活用

学校より要望のある学習ボランティアの幅広い人材の募集と登録を進めます。

(2) 地域の歴史・文化施設を生かした体験活動の充実

子どもたちのためになる、地域の歴史・文化施設を明確にし、幅広い活動ができるようにします。

(3) 生涯にわたり健康な生活を実現していくためのスポーツの充実

一番多感な時期の子どもたちに、一流のアスリートの競技などにふれ、感動を与えることにより、スポーツに親しむ心を育てます。



基本施策3 社会教育の充実

市ではこれまでに、青少年から高齢者を対象に公民館や図書館等の社会教育施設を中心に多様な学級や講座等を実施し、社会教育の充実を図ってきました。

これからは、個人の「趣味や教養」を充足させるものにとどまるのではなく、「市民や地域として解決すべき課題についての学習」などにも重点を置き、市役所内の関係課や他の行政機関、学習サークル等と連携し、きめ細かい学習活動を推進していく必要があります。

《主要施策》

(1) 青少年教育の充実

人生の目標を見出し、現代社会に適応できる青少年を育成するために、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性をはぐくむ学習や体験活動を推進します。

また、青年に対する講座や学級を開設し、リーダー育成に努めます。

(2) 成人の学習機会の充実

成人は、家庭や地域において、中心的役割と社会的責任を担っていることから、これを支援するため、各人の生活領域の中で直面する課題に関する学習や趣味・生きがいなどに関する学習機会の充実に努めます。

(3) 高齢者の生きがい学習の充実

高齢者が健康に留意しながら充実した生きがいのある生活を送ることができるよう、公民館や図書館を拠点として、高齢者の学習ニーズに応じた各種の学級や講座の開設及び世代間交流などの事業実施に努めます。また、高齢者の地域参加を促進するため、老人会活動やボランティア活動等の充実に努めます。



基本目標 2**いきいきと学べる学習機会の整備充実****基本施策 1 文化芸術活動の充実**

近年、市民が芸術や文化に接する機会は増えており、文化活動に関する学習は活発化、多様化しています。市民による主体的な芸術・文化活動をいっそう促進するために、学習、発表の機会を充実するとともに文化団体等の活動を支援していくことが必要です。また、市民が心豊かで潤いのある暮らしができるよう、優れた芸術・文化に接する機会の充実が必要です。

《主要施策》**(1) 文化芸術活動の支援**

市民団体等の主体的な芸術・文化活動を奨励、支援し、発表の場の充実を図ります。

(2) 芸術鑑賞の充実

優れた芸術作品や芸術活動を鑑賞する機会を設け、市民の文化振興の意識の向上を図ります。

(3) 伝統芸能活動の支援

白河市の伝統芸能を支援し、後継者の育成に努め、市民一人ひとりが地域の文化に誇りを持てるよう努めます。

(4) 歴史的遺産についての学びの充実

郷土の歴史的遺産についての学びを深め、市民一人ひとりが郷土愛を持てるよう努めます。



基本施策2 スポーツ活動の充実

近年、健康で生きがいに満ちた活力ある生活を求める人々が増えており、スポーツへの関心が高まっています。誰もが気軽にスポーツに親しめるよう市民ニーズに沿ったスポーツ教室や各種大会を通じて、生涯スポーツの推進を図っていく必要があります。

《主要施策》

(1) 生涯スポーツの推進

市民が生涯にわたり健康でいきいきと暮らすためには、豊かなスポーツライフを送ることが大切です。また、高齢化社会の進展により健康志向が高まり、予防医学の観点から気軽にスポーツを楽しむ機会は重要なものとなっています。このため、誰もがいつでも、どこでも主体的にスポーツに親しめる機会の充実を図ります。

また、市民総合体育大会の事業の見直しを行い、市民総合参加のイベントとなるよう拡充に努めます。

(2) スポーツによるまちづくり

都大路を目指す高校駅伝の前哨戦として「しらかわ駅伝大会」には、全国から選手の集まる大会となっていることから「駅伝のまちしらかわ」を全国にアピールできる機会であり、全国的に誇れる競技としてまちづくりに生かしていくことが必要です。そのため、青少年の育成強化や指導者の確保を図るとともに、「ひがし郷里マラソン」を全市的な取り組みと位置付け、スポーツによるまちづくりの推進に努めます。

(3) スポーツ施設の整備と活用

スポーツ施設の老朽化に伴う整備の必要性は緊急の課題となっていることから、各施設の補修、修繕について、計画的推進に努めます。

また、市民体育館や地域体育館の有効な利用は、まちなかの交流人口を増加させまちなかのにぎわいを創ることから、気軽に楽しめるスポーツ器具を配置した施設の充実に努めます。

(4) 指導者の養成および確保と活動しやすい体制づくり

指導者を養成することは、スポーツに親しむ市民の増加につながることから、競技スポーツの指導者のみならず、レクリエーションスポーツの指導者の養成を積極的に行い、より多くの市民が気軽にスポーツに参加できる環境を整えます。



基本施策3 現代的課題への取組

急激な社会変化により、人間の生き方、価値観、行動様式等が多様化しています。

このような中で、市民一人ひとりが社会の変化に柔軟に対応し、心豊かで充実した生活を営むことができるよう、現代的課題に対する学習機会の充実に努めます。

《主要施策》

(1) 環境保全学習の充実

自然保護や地球温暖化防止対策に関する講座や、リサイクル、ごみ減量等を推進していくための学習機会を充実します。

(2) 健康保持学習の充実

健康を保持するため、正しい食生活、適度な運動など、健康に関する学習機会の充実を図ります。

(3) くらしや地域の課題解決につながる学習活動の充実

社会の急激な変化に伴う住民同士の連帯感の欠如や人間関係の希薄化等により地域教育力の低下に対処し、地域のきずなづくりを推進するため、ボランティア活動や地域の様々な課題を解決するための学習活動の充実を図ります。



基本目標 3**学んだことを地域で生かせる体制づくり****基本施策 1 生涯学習指導者・ボランティアの育成と活用**

市内のさまざまな分野の知識や専門的な技術・技能をもつ人々を、生涯学習指導者（インストラクター・コーディネーター等）として活用を図ることが重要です。

また、ボランティア活動は学習成果を生かす場として重要なことから、ボランティアを担う人材を発掘、育成する必要があります。

《主要施策》**(1) 生涯学習指導者の育成と活用**

生涯学習指導者の活躍は、学習を推進し、学びをより深く豊かなものにすることから、生涯学習指導者の発掘・育成・活用に努めます。

(2) ボランティアの育成と活用

ボランティア活動を希望する方の登録を促進し、活動の機会を提供する体制を整えます。



基本施策2 学習成果の活用

学習によって得た知識や技術をさまざまな場で発表し、生かしていくことは、新たな学習意欲をかきたてます。こうした発表の場を一層充実させることが必要です。

《主要施策》

(1) 学習成果発表の機会の充実

各種発表会や大会など、発表の機会を充実します。



基本施策3 学習情報提供・学習相談の充実

市民の生涯学習をはじめのきっかけづくりや、学習活動を推進するため、学習情報の提供と学習相談体制の整備に努めます。

《主要施策》

(1) 生涯学習情報提供の充実

市の広報紙やホームページ等多様な情報媒体を活用し、生涯学習に関する情報提供に努めます。

(2) 生涯学習相談体制の整備

生涯学習へのきっかけづくりや継続的な学習活動に対し、市民が気軽に利用できるよう相談窓口の整備を図り、市民の学習相談に対応できる生涯学習コーディネーターの養成と活用に努めます。

基本施策4 社会教育施設の整備充実

公民館をはじめとする社会教育施設は、学習活動の場や機会を提供するなど市民の幅広い学習活動を支える重要な役割を担っています。そのため、施設の計画的な整備をはじめ、既存の市の施設を生涯学習施設として有効活用していくことが必要です。

《主要施策》

(1) 社会教育施設の整備と有効活用

公民館や市民会館等の社会教育施設を計画的に整備するとともに、施設の有効活用に努めます。



白河市生涯学習推進計画

平成23年3月発行

発行 白河市生涯学習推進会議
編集 白河市教育委員会生涯学習課
〒961-8602 白河市八幡小路7-1
TEL (0248) 22-1111
FAX (0248) 22-1143
